

# 何ができるか 何をしなければならないか

生涯  
学習

ゆめ  
つくる

沼田町が目指す子ども像  
ふるさと沼田を愛し、自ら進んでたくましく郷土の発展に寄与する子

キーワードは「親子の会話」～家庭地域部会での討議より



子どもが100人いれば100の個性があります。一人ひとりの個性を認め、伸ばし生涯にわたってどう生きていくのか、しっかりと環境を整えていくことが求められています。

育てたい子ども像も学校、家庭、地域で様々です。「町の宝である沼田っ子」をそれぞれの立場で何ができるか、何をしなければならないかを考え、学校・家庭・地域社会総がかりで取り組むことが大事です。

現在、沼田町一貫連携教育推進協議会が主体となって、学園・家庭・地域社会が連携・協働して取り組むことは何かを整理した「沼田アクションプラン（仮称）」を今年度完成めざし鋭意検討、作成中です。

10月10日（木）、23日（水）の家庭地域部会では「かしこく知性を高める」「なかよく情操豊かに」「心身たくましく」「ふるさと沼田の未来を築く」の4つの項目について活発な論議が交わされました。早寝・早起きなどの基本的な生活習慣の徹底、あいさつをするなど当たり前のこととともに、家庭では「親子の会話」を大切にすることがすべてに共通して大事にしなければならないと再確認されました。

アクションプラン完成後は、広く町民の皆様にも周知し、それぞれの立場で地域社会総がかりで沼田っ子の心身の健全な育成のために取り組んでいきます。

お問い合わせ … 沼田町教育委員会 沼田学園推進室（電話35-2132）

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <http://blog.canpan.info/numakyoui/>

